

第1回四日市港カーボンニュートラルポート協議会 開催結果概要

1 日時

令和4年8月3日（水） 13:00～15:00

2 場所

四日市港ポートビル2階大会議室（WEB併用）

3 議事概要

- ・事務局から、本協議会の目的・役割・進め方について説明を行い、今年度は計4回の協議会を開催するとともに、ワーキンググループを2部会設置し、年度内を目標に四日市港カーボンニュートラルポート（CNP）形成計画を策定していくことを確認した。
- ・県・市の支援制度や四日市コンビナートのカーボンニュートラル化に向けた検討委員会、企業の取組、四日市港管理組合が今後実施を予定しているアンケート及びヒアリング調査等について意見交換を行った。

4 主な意見概要

- ・CNPの形成にあたっては、国内外の投資をいかに呼び込み、その投資による波及効果で、地域経済にどのような成長をもたらすかということが重要である。
- ・他港と比較しての四日市港の強み、弱み、有するポテンシャルについて精査した上で、攻めるところは攻め、弱いところは、それ以上の弱みにならないような何かしらの施策を考えていき、ポテンシャルがあるのであれば、そこで魅力的な投資を呼び込むといったところが重要になってくるのではないかと。
- ・対象範囲については、他のコンビナート企業や、港湾に関係する企業も考慮すべきではないかと。
- ・将来ビジョンとしてどんな港湾になるのかという、総合プロデューサー的な役割の方が必要。四日市港管理組合が中心になって、座長とともに将来ビジョンの提案、ビジュアルでもよいが、話を進める中で描いていけると良い。
- ・水素の活用等について、国内外問わず取組が進んでいる港がある。他港の動きの情報収集が重要となってくる。
- ・他港でも取組が進む中で、遅れをとらぬようスピード感をもって取り組んで欲しい。